

渡嘉敷村における「新しい生活様式」とは、

渡嘉敷村における「新しい生活様式」とは、村民と村内事業者が連携しながら、全体で感染リスクを低減させるために、ライフスタイルやビジネススタイルを変えていく取組です。村内事業者の方々は、下記の取組についてご協力をお願いします。

渡嘉敷村における「新しい生活様式」

1. 一定の距離（ソーシャルディスタンス）を確保します。
2. 従業員の健康管理を徹底します。
従業員のマスク着用・手洗いを徹底します。
3. 3密（密集、密接、密閉）を回避します。
4. こまめに換気します。
5. お客様への咳エチケット・手洗いをお願いします。
6. 消毒・洗浄を徹底します。
7. 自社の「感染拡大予防の取組（ガイドライン）」をお知らせします。

参考

「新しい生活様式」とは、

新型コロナウイルス感染症への対策は、「感染拡大の防止」と「社会・経済活動」をいかに両立させていくかが重要です。手洗いや手指消毒、マスクの着用やせきエチケットといった基本的な予防策に加え、3密を避けることをはじめとした「新しい生活様式」を実践していく必要があります。そのために、村民や村内事業者の予防を心掛けた行動をとる必要があるとして「新しい生活様式の実践例」示します。

実践例は、「基本的感染対策」と「基本的な生活様式」からなります。

【1】 一人ひとりの基本的感染対策

新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止の3つの基本は

(1) 身体的距離の確保、 (2) マスクの着用、 (3) 手洗いです。

具体的には、下記のような実践例になります。

- ・ 人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける。
- ・ 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- ・ 会話をする際には、可能な限り真正面を避ける。
- ・ 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用。
- ・ 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- ・ 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。

次に、移動に関する感染対策です。人の移動によって地域から地域へと流行が拡大することを予防する目的があります。

- ・ 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- ・ 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- ・ 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- ・ 地域の感染状況に注意する。

【2】 日常生活を営む上での基本的生活様式

【1】の基本的感染対策を踏まえた上で、基本的生活様式における感染予防のポイントは



- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱または風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 身体的距離の確保
- こまめに換気
- 咳エチケットの徹底（咳エチケットとは、咳やくしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることを指します。）
- まめに手洗い・手指消毒